



## 平成30年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年1月15日

上場会社名 株式会社 マルヨシセンター

上場取引所 東

コード番号 7515 URL <http://ww2.maruyoshi-center.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐竹 克彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 小笠原 将仁

TEL 087-874-5511

四半期報告書提出予定日 平成30年1月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年2月期第3四半期の連結業績(平成29年3月1日～平成29年11月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年2月期第3四半期	30,464	△3.0	188	△50.6	117	△56.7	△119	—
29年2月期第3四半期	31,416	△1.3	380	△41.5	271	△46.2	109	△19.3

(注)包括利益 30年2月期第3四半期 △127百万円 (—%) 29年2月期第3四半期 182百万円 (8.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年2月期第3四半期	△15.84	—
29年2月期第3四半期	14.55	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年2月期第3四半期	17,739	2,009	10.7
29年2月期	17,959	2,160	11.4

(参考)自己資本 30年2月期第3四半期 1,892百万円 29年2月期 2,056百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年2月期	—	0.00	—	3.00	3.00
30年2月期	—	0.00	—	—	—
30年2月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成30年2月期の連結業績予想(平成29年3月1日～平成30年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,000	△1.7	300	△46.6	250	△41.1	10	△93.7	1.33

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年2月期3Q	8,749,990 株	29年2月期	8,749,990 株
② 期末自己株式数	30年2月期3Q	1,226,350 株	29年2月期	1,226,350 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年2月期3Q	7,523,640 株	29年2月期3Q	7,523,640 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
(4) 追加情報 .....	3
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成29年3月1日～平成29年11月30日)におけるわが国の経済は、景気は緩やかな回復基調が続いておりますが、一方、実質賃金の伸び悩み、保険料等の負担増加などにより個人消費に力強さ勢いのない実感の乏しい「低溫景気」が続きました。また、海外の経済情勢や金融・資本市場の変動などの懸念があったものの、景気の先行きは依然として不透明な状況となっております。

小売業界におきましては、競合他社の出店や価格競争が一層激化しているとともに、労働需要の逼迫に加え人件費関連コストの増加、さらに、日々の買物での生活防衛意識はますます高まっており低価格志向が継続しており、業界を取り巻く環境は引き続き厳しさを増しております。

このような状況のもと、当社は、経営理念である「健康とおいしさ」のキーワードに「美容」を加え、食と美をテーマとした当社独自の商品を開発するとともに、旬の素材を使ったお弁当・惣菜類の展開を更に強化し、料理提案など魅力ある提案型の売場作りに取り組んでおります。一方で、昨年より節約志向に対し戦略的な営業施策として「家計応援」企画(エブリデーロープライス)を強化するとともに、商圏内のシェア拡大を図っております。また、縮小する商圏や異業種間の競争に対応するため、平成28年、新しいモデル店舗(グランデリーズ太田店)のフォーマットでの店舗規模の縮小化を図り、地域や店舗の特性に合った商品を選択し集中的に品揃えすることで、競合他社との更なる差別化を進めております。また、当社商圏内への競合店出店が相次ぎ、業績への影響が拡大していることから、効率化を目的とした企業体質の改善に着手いたしております。

店舗の改装につきましては、お客様の利便性を考えた買物がしやすい売場への変更平成29年3月阿波町店(徳島県阿波市)で実施いたしました。

このような取り組みの結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は294億75百万円(前年同期比3.2%減)、営業利益は1億88百万円(前年同期比50.6%減)、経常利益は1億17百万円(前年同期比56.7%減)となりました。また減損損失1億84百万円の計上等により親会社株主に帰属する四半期純損失は1億19百万円(前年同期は1億9百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

流動資産は、商品が93百万円増加したことなどにより、前期末に比べ1億29百万円増加し、32億93百万円となりました。

有形固定資産は、前期末に比べ3億36百万円減少の121億41百万円、無形固定資産は、前期末に比べ15百万円増加し、4億61百万円となりました。

投資その他の資産は、投資有価証券の35百万円減少により、前期末に比べ28百万円減少の18億40百万円となりました。

繰延資産は、前期末とほぼ同額の、2百万円となりました。

## (負債)

負債は、前期末に比べ、69百万円減少し、157億29百万円となりました。その主な内訳は、買掛金が1億97百万円増加した一方で、長期、短期を合わせた借入金金が3億5百万円減少したことなどによるものであります。

## (純資産)

純資産は、利益剰余金が1億41百万円、その他有価証券評価差額金が25百万円減少したことなどにより、前期末に比べ1億50百万円減少し、20億9百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績見通しにつきましては、平成29年10月16日発表の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

(4) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,246,852	1,334,256
売掛金	144,061	158,847
商品	1,407,646	1,501,614
繰延税金資産	124,832	141,788
その他	240,983	157,320
流動資産合計	3,164,376	3,293,828
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	17,090,698	17,003,046
減価償却累計額	△12,402,901	△12,611,832
建物及び構築物(純額)	4,687,797	4,391,213
機械装置及び運搬具	2,074,595	2,143,052
減価償却累計額	△1,746,267	△1,765,390
機械装置及び運搬具(純額)	328,328	377,661
工具、器具及び備品	2,680,085	2,710,319
減価償却累計額	△2,371,954	△2,396,218
工具、器具及び備品(純額)	308,130	314,101
土地	6,977,181	6,865,365
リース資産	517,318	430,965
減価償却累計額	△361,596	△343,537
リース資産(純額)	155,722	87,428
建設仮勘定	21,227	105,964
有形固定資産合計	12,478,386	12,141,735
無形固定資産	445,315	461,119
投資その他の資産		
投資有価証券	489,099	453,744
繰延税金資産	530,273	541,961
差入保証金	833,486	829,543
その他	47,442	45,283
貸倒引当金	△31,130	△29,663
投資その他の資産合計	1,869,171	1,840,870
固定資産合計	14,792,873	14,443,725
繰延資産		
社債発行費	2,284	2,104
繰延資産合計	2,284	2,104
資産合計	17,959,534	17,739,658

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年11月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,422,459	2,620,084
短期借入金	1,700,000	750,000
1年内償還予定の社債	142,000	130,000
1年内返済予定の長期借入金	2,602,820	2,744,253
未払法人税等	28,743	62,480
賞与引当金	132,500	222,094
ポイント引当金	32,541	31,957
その他	922,044	919,430
流動負債合計	7,983,109	7,480,299
固定負債		
社債	191,000	154,000
長期借入金	6,254,037	6,756,850
退職給付に係る負債	1,061,693	1,081,846
役員退職慰労引当金	80,700	72,335
資産除去債務	93,724	93,483
その他	134,808	90,987
固定負債合計	7,815,963	8,249,502
負債合計	15,799,073	15,729,801
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,077,998	1,077,998
資本剰余金	813,528	813,528
利益剰余金	675,688	533,758
自己株式	△514,482	△514,482
株主資本合計	2,052,732	1,910,802
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	25,124	△438
退職給付に係る調整累計額	△21,817	△17,634
その他の包括利益累計額合計	3,306	△18,072
非支配株主持分	104,423	117,127
純資産合計	2,160,461	2,009,857
負債純資産合計	17,959,534	17,739,658

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年11月30日)
売上高	30,435,921	29,475,602
売上原価	23,112,418	22,443,444
売上総利益	7,323,502	7,032,157
営業収入	981,046	988,738
営業総利益	8,304,549	8,020,895
販売費及び一般管理費		
販売促進費	612,810	613,628
消耗品費	246,957	210,388
運賃	485,684	476,608
賃借料	21,066	19,666
地代家賃	610,164	590,304
修繕維持費	320,479	307,314
給料手当及び賞与	3,344,926	3,320,726
福利厚生費	434,143	457,200
賞与引当金繰入額	220,935	195,654
退職給付費用	51,623	70,349
役員退職慰労引当金繰入額	18,035	7,335
水道光熱費	649,075	677,671
減価償却費	415,549	407,090
その他	492,423	478,717
販売費及び一般管理費合計	7,923,874	7,832,657
営業利益	380,675	188,238
営業外収益		
受取利息	567	173
受取配当金	4,078	3,926
受取手数料	4,817	4,902
受取保険金	8,243	1,474
リサイクル材売却益	2,812	6,745
その他	5,908	6,461
営業外収益合計	26,427	23,684
営業外費用		
支払利息	124,762	88,887
その他	10,496	5,393
営業外費用合計	135,258	94,281
経常利益	271,844	117,640

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年11月30日)
<b>特別利益</b>		
固定資産売却益	15,656	2,106
資産除去債務戻入益	—	1,654
特別利益合計	15,656	3,760
<b>特別損失</b>		
固定資産除却損	18,257	2,258
減損損失	—	184,537
店舗閉鎖損失	—	1,408
特別損失合計	18,257	188,204
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	269,243	△66,802
法人税、住民税及び事業税	57,453	58,767
法人税等調整額	83,574	△19,217
法人税等合計	141,028	39,550
四半期純利益又は四半期純損失(△)	128,215	△106,352
非支配株主に帰属する四半期純利益	18,767	12,806
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	109,448	△119,159

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年3月1日 至 平成28年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年3月1日 至 平成29年11月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	128,215	△106,352
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	49,743	△25,562
退職給付に係る調整額	4,776	4,183
その他の包括利益合計	54,520	△21,379
四半期包括利益	182,735	△127,732
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	163,799	△140,436
非支配株主に係る四半期包括利益	18,936	12,704

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。